

平成30年度の地域支援部の活動報告

【今年度の傾向】

- 教育相談や学校見学、授業体験の主な目的は、ほとんどが本校への就学・転学・高等部受検を検討するためのものでした。今年度は2学期以降に個別での学校見学や授業体験の依頼が多くありました。
- 本校では就学に向けての情報提供として、オープンスクール（学校見学）や授業体験会（集団での授業体験）を実施しています。より早い段階から進路について考えていただくために、まずは7月のオープンスクール（未就学児の幼児の保護者は、6月の小学部見学会に参加されることをお勧めします。就学や進学については、選択肢になりうる学校の情報収集を早い時期から始めることが大切です。
- 今年度、授業体験や教育相談をされた中学3年生は、高等支援学校桃花台学園や他の高等学校の受検を合わせて検討されている方が多かったです。受検先を迷っている場合、又は本校高等部が第一希望でない場合でも、本校での教育相談を受けて、受検先を検討する参考にされていました。
- 訪問支援は、小学校の通常学級に在籍する児童への支援方法に関する相談が多かったです。小中学校においては、特別支援学校のセンター的機能の活用に限らず、各市町の社会資源や福祉サービスの一つである保育所等訪問支援を活用し、専門家の意見を取り入れてより良い支援につなげようとしている学校が増えてきています。
- 今後も様々な相談支援体制を活用しながら、学校内での支援を充実させていくことが望まれます。

主なセンター的機能發揮の状況について（1月末まで）※（ ）は昨年数

教育 相談	学校見学	30件（17）
	体験学習（各学部の授業体験会を含む）	63件（60）
	教育相談	146件（118）
訪問支援（地域の保育園・幼稚園・小・中・高等学校へ出向いての支援）		51件（76）
研修支援（地域の小・中・高等学校の研修会等への協力）		4件（6）
ケース会議への参加		4件（5）
小学部見学会（未就学児の保護者向け）		48名（24）
オープンスクール（全学部の授業公開）		270名（261）
『地域支援だより』の発行		年間5回発行
北部地区特別支援連携協議会事務局（協議会を8月と2月に開催）		
地域自立支援協議会等への参加		

来年度のオープンスクール・授業体験について

オープンスクールは、本校の教育を見て知っていただく機会であるとともに、就学や進学に向けての情報収集としても良い機会です。子ども達の進路を決定するにあたっては、「幅広い情報収集」と「本人や保護者の気持ちを重視した関係者による十分な話し合い」が不可欠です。オープンスクールや授業体験会の参加を通して、早い段階から進路先を考える機会として活用してください。詳しくは、5月頃出されるオープンスクールの案内をご覧ください。

【小学部見学会】

6月18日 火曜日 午前中

- *小学部入学を検討している幼児の保護者を対象。
- *小学部を中心とした学校説明、授業見学。

【オープンスクール】

7月 4日 木曜日 午前中

- *本校の教育活動に関心がある方、中学部高等部への入学を検討している本人、保護者、関係者を対象。
- *全校の学校説明会、授業公開。

【授業体験会】

中学部…9月、10月

*小学6年生対象。日にちは決定次第、お知らせします。

小学部・高等部…8月2日（金）午前中

*小学部は年長児対象。高等部は中学3年生対象。



わかばちゃん「ちょっと聞いてくりよ〜し」～

高等部 作業班の紹介

高等部では毎週火曜日に作業学習を行っています。作業学習は、学習活動を中心にしながら、生徒の働く意欲を培い将来の職業生活や、卒業後の社会的自立に向けて必要な事柄を学習しています。各作業班の活動内容をご紹介します。(作業班の製品は毎年10月に行われる社会福祉村まつりで販売しています。)

木工班

木を材料として、マグネット、キーホルダー、小物入れなどの小物から、ベンチ、ボックスなどの木工製品を作っています。様々な工具を利用して、友達と協力しながら製品づくりをしています。



陶芸班

丸皿、湯飲み茶碗、マグカップ、箸置きなど様々な種類の陶芸製品を作っています。製品になるまではとても手間と時間がかかりますが、ていねいな製品作りを心がけて頑張っています。



クラフト班

ビーズ製品(ストラップ)、ヘンソフ製品(ストラップ、ネックストラップ)、クラフトテープ製品(ペン立て、小物入れ)を中心に製作に取り組んでいます。



染め物班

草木染めにこだわり、エコバッグやポーチ、クッションカバーなどの布製品を染色しています。仕事をする上で大切な報告・連絡・相談や丁寧な作業を心がけ、任された作業に責任をもって取り組んでいます。



クリーン班

窓の清掃作業を行っています。手の跡や土埃の汚れを残さず落とすよう丁寧な作業をすると共に、はきはきと報告し、相談できることも大切にしています。



農園班

野菜は、じゃがいもやさつまいも、大根、花はマリーゴールドやパンジー、ビオラを栽培し、販売しています。作業前に「3A運動(あいさつ・あんぜん・あついきもち)」を声にしてから作業に取り組んでいます。



リサイクル班

缶やペットボトルのリサイクルに取り組んでいます。缶を洗ったり、「ぐしゃら」という機械で潰したりしています。缶を潰した後は、回収業者に来てもらいトラックの荷台に積み込むところまでを学習としています。



軽作業班

ポット差し、部品の仕分け作業、牛乳パックちぎり、プラ板によるキーホルダ作りを中心に取り組んでいます。細かいことにコツコツと取り組む力が身につきます。



山梨県立わかば支援学校

〒400-0226 南アルプス市有野3346-3

TEL: 055-285-1750

FAX: 055-285-5827

担当: 地域支援部 (丸山 なつ江 市川 祐喜子 豊嶋 千鶴 田中 峻)

【URL】 <http://www.kaied.jp/wakaba/>

【E-Mail】 shien@wakabay.kaied.jp